

# 南小だより

佐世保市立吉井南小学校  
No.23 R. 4. 1 0. 2 6 (水)  
文責：山口伸一郎

## 運動会の練習、がんばっています。

10月30日(日)、令和4年度の運動会を実施いたします。現在、子どもたちは、どの学年も本番に向けて一生懸命に練習に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染拡大については、全国的にも少しずつ落ち着いてきているように感じますが、保護者の皆様にもご協力いただき、今年度も皆で協力してできることをしっかりと行いながら、安全に気をつけて、充実した運動会にしたいと考えています。

運動会は、学校の一年の中でも、全校一丸となって取り組む、大きな行事の一つです。そして、高学年を中心として、全校児童が縦割りや同学年及び隣接学年で協力し合い、優勝という一つの大きな目標に向かってがんばる、とても意義のある行事です。

従って、どの学年も運動会の取組を通して、友だちとの絆を深め、多くのことを学び、より一層成長してほしいという願いをもっています。特に6年生には、これまでの学びを生かし、リーダーシップを十分に発揮して、最高学年として最後まで自信をもって臨んでほしいと思います。

本番までいよいよ残りわずかです。どの学年もけがのないように、最後までしっかりとめあてをもって練習に励み、当日はその成果を十分に発揮してほしいと思います。そして、一人一人にとって、**今年度のスローガンである、『全力でがんばる 思い出 あふれる 運動会』**となるように、全員の力で素晴らしい運動会をつくり上げたいと思います。

ご来賓及び地域の皆様方にも、コロナ感染対策等でお世話をおかけいたしますが、ぜひご来校いただき、子どもたちにたくさんのがんばる姿をご覧いただければ幸いです。また、ご家庭におきましても、子どもたちの健康管理等につきまして、重ねてご支援ご協力をお願いいたします。当日は、子どもたちに熱いご声援、よろしく願いいたします。



<10月図書室前掲示(作:「ゆめのか」さん)>

## 五輪陸上日本代表の先生から、走り方のコツを学びました。

14日(金)、市小学校体育学習サポーター派遣事業の一環として、アトランタ五輪(1996年)及びシドニー五輪(2000年)の陸上日本代表で、400mや4×400mRで活躍された、新上五島町出身の田端健児選手に講師としてご来校いただきました。

今回は、4年生と6年生が各2時間ずつ指導していただきました。内容は、『速く走るコツ』ということで、ウォーミングアップやスタートダッシュ、インターバル(中間)走等を交えながら、授業が行われました。子どもたちは、まるでカモシカのように軽やかに走る田端選手のフォームを目の当たりにしてとても感激した様子で、きらきらと目を輝かせて一生懸命に身体を動かしていました。

子どもたちが集中して、自ら進んで楽しく学ぶ姿を見ながら、「本物に触れる」ことのすばらしさを改めて実感することができました。今回の学びを、運動会本番でもぜひ生かしてほしいと思います。そして、今後も、このような体験学習の機会を大切にしながら、子どもたちには様々なことを学び、成長してほしいと願っています。

